



AI技術により、製造現場の生産性向上に貢献する 株式会社ロビット様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（池袋支店）は、株式会社ロビット様（本社：東京都板橋区、代表者：新井 雅海様）に対し、事業拡大に必要な資金として、コミットメントライン2億5,000万円を開設しました。

同社は、AI技術を活用した自動化設備を製造するスタートアップ企業です。AIを用いた外観検査の自動化設備や、食品等不定形物の加工や選別を自動で行う設備を開発するなど、製造現場の課題解決に貢献しています。

今回同社は、本資金調達枠を活用し、事業の拡大を目指します。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、製造現場における人手不足や生産性の向上に貢献するものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社ロビット様の概要】

所在地	東京都板橋区小豆沢 4-26-13
代表者	新井 雅海 様
資本金	10,000 万円
設立	2014 年 6 月
業種	ロボット、精密機器、関連するハードウェア、部品およびソフトウェアの設計、製造、販売



【同社の外観検査装置】